

KOBELCO未来協働研究所

KOBELCO Future Pioneering Co-Creation Research Center

研究分野
Departmentものづくりなど現場の革新
Innovation in manufacturing and other on-site operations研究者
Researcher

鷺尾 隆 T. Washio	駒谷和範 K. Komatani	友近信行 N. Tomochika
加藤 淳 J. Kato	伊原涼平 R. Ihara	三寺悠介 Y. Sandaiji

キーワード
Keyword新規事業創出、人とシステムの共進化、アプリケーションビジネス、デジタルトランスフォーメーション
New business creation, Co-evolution of people and systems, Application business, DX応用分野
Application機械部品加工、切削加工、成形加工、技能継承、人材育成、ソリューションビジネス
Machine parts processing, cutting process, forming process, skill transfer, human resource development, solution business

研究開発段階

基礎

実用化準備

応用化

背景

日本のものづくり産業は、少子高齢化に伴う労働力不足、脱炭素化、AIなど情報技術/インフラの進展・普及に伴う事業モデルやサプライチェーン変革など、産業構造そのものが揺らぐ大きな変化に直面しています。こうした中、構造変化への対応や次なる成長に向けては、ものづくりやその周辺サービスを支えてこられた中堅・中小企業を含めて変革を進めることが重要です。

KOBELCO未来協働研究所は、①KOBELCOの多様な事業で培われた現場理解力と社会実装力、②中立性を持つ大学ならではの繋がりやすさと先端科学力、③アジャイルな事業開発ノウハウの蓄積により、人とデジタル技術とが共存&進化するソリューションを産学連携で創造し、新規事業として広く社会に実装することを目指して2022年10月に設立しました。

概要・特徴

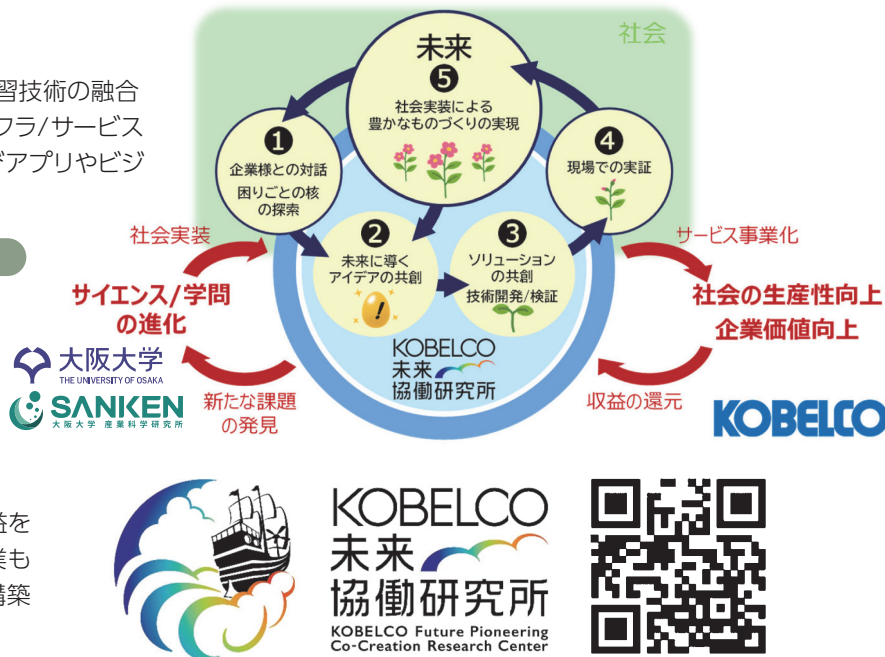
- ビジョン：人がシステムと共に成長しながら、創造性豊かにイキイキと活躍できる“ものづくりとサービスの世界”の実現
- 社会課題を起点とした新規事業開発、大学・企業・社会をつなぐインターフェース機能、情報技術/インフラやデータを活用したデジタルソリューション事業の創出を通じて、単なる技術研究所ではなく「社会共創プラットフォーム」として進化していきます。

技術内容

- 各種シミュレーション技術と機械学習技術の融合
- ものづくりやそれを支える社会インフラ/サービスの成長と進化を導く技術開発およびアプリやビジネスモデルの設計技術

社会への影響・期待される効果

- 日本のものづくりやその周辺インフラ/サービスの持続的成長のために、社会実装可能なソリューションを具現化し、新たな価値と新事業を生み出すことで、社会の生産性を向上します。
- 活動を通して得た新たな課題や収益を還元することで、社会も大学も企業も継続的に発展するエコシステムの構築を図ります。



【学会発表】人工知能学会第39回全国大会優秀賞ポスター発表部門

大岸、西村、加茂、岡田、福井、伊原「プレス成形シミュレーションを対象とした形状予測サロゲートモデル」